

平成22年学外研究活動報告

(平成22年1月～12月)

本報告は会員から報告のあったものを掲載してあります。——◇運営委員会

〔学会報告〕

報告者名	題 目	学 会 名	月
師 尾 晶 子	「エリュトライ決議」—デロス同盟国に関するアテナイ民会決議を捉えなおす試み	古代史の会	4
Akiko MOROO	Three Mysterious Inscriptions Concerning Erythrai	The Athenian Empire: Old and New Proplems. Conference in Honour of H. B. Mattingly (Athens)	5
湯之上 英 雄 [㊦]	平成の大合併による市町村議会費への影響	日本地方財政学会	6
湯之上 英 雄 [㊦]	職員意識の調査・分析と合併自治体の課題	公共選択学会	6
Akiko MOROO	Comment to Dr. Joyce Reynolds's Paper	財団法人国際高等研究所「近代精神と古典解釈：伝統の崩壊と再創造」(代表：手島勲矢) 研究会	10
Akiko MOROO	Comment to Ms. Sangduk Lee's Paper: The Athenian Autochthony Characterised in the West Peidment and the West Metopes of the Parthenon	第9回日韓中西洋古代史シンポジウム(ソウル)	10
湯之上 英 雄 [㊦]	自治体財政の健全化と行政評価—都市データによる実証分析—	日本財政学会	10
師 尾 晶 子	長田年弘氏の報告「Yes or No? パルテノン・フリーズはアテナイ帝国主義の表明か?—ペルシア美術との比較を通じて」へのコメント	平成22年度筑波大学大学院人間総合科学研究科研究戦略プロジェクト「パルテノン・フリーズの祭礼行列」(代表：長田年弘) 研究例会	11

〔寄稿〕

執筆者名	論文名	掲載誌名その他	月
神保雅人 [Ⓔ]	Systematic study of 1-loop correction on sparticle decay widths using GRACE/SUSY-loop	Proceedings of the 9th International Symposium on Radiative Corrections (RADCOR2009), October 25-30 2009, Ascona, Switzerland, published in PoS(RADCOR2009);arXiv:1001.2800[hep-ph]	1
師尾晶子	文字と社会	『西洋古典学研究』 58巻	3
栗林隆	税収構造の現状と課題	『統計』 61巻11号	11

〔著書〕

執筆者名	書名	発行所	月
松田和久 [Ⓔ]	商法総則・商行為法 —プチ・コンメンタール—	税務経理協会	4
師尾晶子 [Ⓔ]	古代地中海世界のダイナミズム	山川出版社	5